



## 平成23年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年5月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ゲームオン

コード番号 3812 URL <http://www.gameon.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 李 サンヨブ

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 松本 将司

TEL 03-5447-6320

四半期報告書提出予定日 平成23年5月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年12月期第1四半期の連結業績(平成23年1月1日～平成23年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年12月期第1四半期	1,412	△12.1	40	△82.8	81	△71.9	14	△91.2
22年12月期第1四半期	1,606	—	236	—	289	—	159	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年12月期第1四半期	145.06	144.76
22年12月期第1四半期	1,650.57	1,646.89

(注)平成21年12月期第3四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、対前年同四半期増減率については、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年12月期第1四半期	10,191	8,851	80.1	84,456.41
22年12月期	10,163	8,764	79.8	83,902.89

(参考)自己資本 23年12月期第1四半期 8,164百万円 22年12月期 8,110百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年12月期	—	0.00	—	0.00	—
23年12月期	—	—	—	—	—
23年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

平成23年12月期における配当金の金額は未定とさせていただきます。

### 3. 平成23年12月期の連結業績予想(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	7,777	28.1	869	120.9	918	115.2	515	—	5,332.57

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

(注)第2四半期連結累計期間の業績予想は行っていません。

4. その他 詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無  
新規 一社 (社名 )、除外 一社 (社名 )  
(注)当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無  
(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
① 会計基準等の改正に伴う変更 有  
② ①以外の変更 無  
(注)「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数(普通株式)  
① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年12月期1Q 99,592株 22年12月期 99,592株  
② 期末自己株式数 23年12月期1Q 2,921株 22年12月期 2,921株  
③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年12月期1Q 96,671株 22年12月期1Q 96,667株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、輸出や生産の増加基調や、設備投資の持ち直しなど、改善テンポの鈍化した状態からの脱却傾向も見られましたが、依然雇用や所得環境が厳しい状況にあり、先行きに対する懸念が払拭できない状況が続いております。

当社グループが事業を展開しておりますオンラインゲーム市場においては、クライアントダウンロード型PC向けオンラインゲーム以外にも、ブラウザゲームやソーシャルゲームなどといった新しいサービスが次々に台頭し多彩なプラットフォームにおいて提供されることにより、当該サービスを提供する事業会社間の競争はこれまで以上に激化しておりますが、一方でインターネットを通じてゲームを楽しむ人口は増加しており、オンラインゲームユーザーの裾野は確実に拡大しているものと思われまます。

こうした状況の下、当社は「レッドストーン」「Soul of the Ultimate Nation」「天上碑」「ミュー〜奇蹟の大地〜」「シルクロードオンライン」「RF ONLINE Z」「PRIUS ONLINE」「眠らない大陸クロノス」「ALLODS ONLINE」のMMORPG（注1）9タイトル、FPS（注2）「Alliance of Valiant Arms」、オンラインスポーツゲーム「EA SPORTS™ FIFA Online 2」のほか、新たに獲得したMMORPG「くろネコONLINE」の正式有料サービスを2011年3月に開始し、計12タイトルにおける正式有料サービスを提供してまいりました。

当第1四半期連結累計期間におきましては、「Alliance of Valiant Arms」が前連結会計年度に引き続き好調を維持しており、当第1四半期連結累計期間より正式有料サービスを開始しました「くろネコONLINE」が当初想定していた予想を大きく上回るなど売上に貢献いたしました。しかしながら、競争の激化や市場環境の変化等により、既存タイトルにおいては当初計画を下回る傾向が継続し、2011年3月に起きました「東日本大震災」以降にほとんどの各種イベントやアップデートを延期した結果等の影響もあり、全体としては前年の業績を下回る結果となりました。

上記の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は1,412百万円（前年同期比12.1%減）、営業利益は40百万円（前年同期比82.8%減）、経常利益は81百万円（前年同期比71.9%減）、四半期純利益は14百万円（前年同期比91.2%減）となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社はMORPG（注3）「C9（仮）」の独占ライセンス契約と、「ロードス島戦記」のオンラインゲーム化に関するグローバルライセンス契約を締結しております。当社グループは、こうした注目度や知名度の高いライセンスを今後も継続して獲得し、主力事業でありますオンラインゲーム運営事業をよりいっそう強化してまいります。

（注1）「MMORPG」とは、「Massively Multi Player Online Role Playing Game」（多人数同時参加型オンラインロールプレイングゲーム）の略称です。

（注2）「FPS」とは、「First Person Shooting Game」（一人称視点シューティングゲーム）の略称です。

（注3）「MORPG」とは、「Multi Player Online Role Playing Game」（複数プレイヤー参加型オンラインロールプレイングゲーム）の略称です。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 財政状態

前連結会計年度末から当第1四半期連結会計期間末までの財政状態の主な変動は、流動資産が7,748百万円から5,484百万円へ減少したほか、有形固定資産224百万円から385百万円へ増加したこと、投資その他の資産が1,024百万円から3,150百万円へ増加したことが挙げられます。増減の主な要因は、流動資産につきましては長期貸付に伴う現金及び預金の減少によるもの、有形固定資産につきましては、建物の取得によるもの、投資その他の資産につきましては、長期貸付金の増加によるものであります。

#### ② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べて2,161百万円減少し1,266百万円となりました。当第1四半期連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況と、それらの要因は次のとおりです。

#### （営業活動におけるキャッシュ・フロー）

当第1四半期連結会計期間において、営業活動により増加した資金は182百万円（前年同四半期は135百万円の減少）となりました。これは主に、その他資産の増加106百万円による資金の減少があったものの、税金等調整前四半期純利益65百万円、売上債権の回収177百万円等、資金の増加によるものです。

(投資活動におけるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、投資活動により減少した資金は2,375百万円(前年同四半期は377百万円の増加)となりました。これは主に、貸付による支出2,000百万円によるものです。

(財務活動におけるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において、財務活動により減少した資金は42百万円(前年同四半期は452百万円の増加)となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出33百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年12月期の予想に関しましては、平成23年2月8日に発表いたしました連結業績予想からの変更はありません。

## 2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

① 会計処理基準に関する事項の変更

資産除去債務に関する会計基準の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、営業利益、経常利益は993千円、税金等調整前四半期純利益は4,300千円減少しております。

また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は35,561千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,039,812	6,215,194
売掛金	856,891	1,034,616
貯蔵品	933	959
未収還付法人税等	233,335	232,876
その他	401,756	317,287
貸倒引当金	△48,403	△52,563
流動資産合計	5,484,327	7,748,370
固定資産		
有形固定資産	385,389	224,083
無形固定資産	1,171,028	1,166,579
投資その他の資産		
長期貸付金	2,000,000	—
その他	1,150,855	1,024,674
投資その他の資産合計	3,150,855	1,024,674
固定資産合計	4,707,273	2,415,337
資産合計	10,191,600	10,163,707
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	372,308	418,792
1年内返済予定の長期借入金	99,996	99,996
未払金	229,945	267,566
未払法人税等	23,327	—
賞与引当金	18,295	43,639
役員賞与引当金	1,554	—
その他	259,800	228,941
流動負債合計	1,005,226	1,058,936
固定負債		
長期借入金	258,343	291,675
資産除去債務	36,011	—
退職給付引当金	1,862	1,048
その他	38,281	47,159
固定負債合計	334,497	339,883
負債合計	1,339,724	1,398,820

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,625,023	2,625,023
資本剰余金	2,425,023	2,425,023
利益剰余金	3,525,231	3,511,325
自己株式	△399,895	△399,895
株主資本合計	8,175,382	8,161,476
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,412	11,826
為替換算調整勘定	△22,308	△62,326
評価・換算差額等合計	△10,896	△50,499
新株予約権	60,072	60,927
少数株主持分	627,317	592,982
純資産合計	8,851,876	8,764,887
負債純資産合計	10,191,600	10,163,707

(2) 四半期連結損益計算書  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年1月1日 至平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)
売上高	1,606,663	1,412,327
売上原価	543,829	484,093
売上総利益	1,062,833	928,233
販売費及び一般管理費	826,565	887,544
営業利益	236,267	40,689
営業外収益		
受取利息	31,754	17,862
為替差益	23,127	22,051
その他	979	2,365
営業外収益合計	55,860	42,280
営業外費用		
支払利息	1,487	1,489
投資事業組合運用損	1,080	—
その他	114	126
営業外費用合計	2,681	1,615
経常利益	289,446	81,353
特別利益		
貸倒引当金戻入額	2,191	4,289
その他	27	855
特別利益合計	2,218	5,144
特別損失		
投資有価証券評価損	—	17,519
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,307
特別損失合計	—	20,826
税金等調整前四半期純利益	291,665	65,671
法人税、住民税及び事業税	38,377	22,556
法人税等調整額	91,273	28,721
法人税等合計	129,650	51,278
少数株主損益調整前四半期純利益	162,014	14,392
少数株主利益	2,458	369
四半期純利益	159,556	14,023



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	291,665	65,671
減価償却費	75,846	92,099
のれん償却額	3,262	3,262
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,191	△4,172
長期前払費用償却額	10,251	15,165
その他の償却額	221	207
賞与引当金の増減額(△は減少)	△86,645	△25,344
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△9,711	1,554
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△579	734
株式交付費	44	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	3,307
投資有価証券評価損益(△は益)	—	17,519
投資事業組合運用損益(△は益)	1,080	—
受取利息及び受取配当金	△31,754	△17,862
支払利息	1,487	1,489
為替差損益(△は益)	△23,190	△21,065
売上債権の増減額(△は増加)	115,085	177,515
たな卸資産の増減額(△は増加)	6,810	25
仕入債務の増減額(△は減少)	34,482	△46,484
未払金の増減額(△は減少)	△35,890	△51,957
未払消費税等の増減額(△は減少)	18,700	42,386
その他の資産の増減額(△は増加)	79,378	△106,504
その他の負債の増減額(△は減少)	6,297	△10,155
その他	△6,117	4,555
小計	448,534	141,947
利息及び配当金の受取額	38,647	47,174
利息の支払額	△1,963	△1,540
法人税等の支払額	△620,910	△5,134
営業活動によるキャッシュ・フロー	△135,691	182,447

(単位：千円)

	前第1 四半期連結累計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)	当第1 四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△500,000	△856,040
定期預金の払戻による収入	1,351,211	870,171
有形固定資産の取得による支出	△182	△146,064
無形固定資産の取得による支出	△87,428	△67,860
投資有価証券の取得による支出	△104,100	△135,698
投資有価証券の売却による収入	—	26,251
貸付けによる支出	—	△2,000,000
貸付金の回収による収入	29,166	—
長期前払費用の取得による支出	△200,980	△67,668
敷金及び保証金の差入による支出	△109,823	△578
敷金及び保証金の回収による収入	—	2,309
投資活動によるキャッシュ・フロー	377,862	△2,375,176
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△33,332	△33,332
株式の発行による収入	150	—
リース債務の返済による支出	△2,295	△8,877
配当金の支払額	△170,917	△93
少数株主からの払込みによる収入	658,679	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	452,284	△42,302
現金及び現金同等物に係る換算差額	59,129	73,781
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	753,584	△2,161,249
現金及び現金同等物の期首残高	5,689,003	3,427,381
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,442,588	1,266,131

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年3月31日)

当社グループは、同一セグメントに属するオンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。